

2025（令和7）年度

学生募集要項

東邦大学大学院薬学研究科

修士課程（薬科学専攻）

博士課程（医療薬学専攻）

修士課程

一般入試
(1次・2次)

特別選抜入試
(1次・2次・3次)

博士課程

推薦入試
一般入試
(1次・2次)

社会人入試
(1次・2次)

特別選抜入試

東邦大学大学院研究科アドミッション・ポリシー

・修士課程（薬科学専攻）

大学院薬学研究科（修士課程）は、建学の精神と教育の理念のもと、「自然に対する畏敬の念と謙虚な心を持ち、科学者としてグローバルに活躍し、社会を牽引していくことが期待できる人材」を育成するため、建学の精神と教育の理念に共感し、本学で学びたいという熱意と意欲のある、以下のような資質・能力を持つ学生を受け入れます。また、これらの資質を持つ人を適切かつ公正に選抜するために、多面的総合的な視点による選抜方法を組み合わせ、多様な入学者選抜を実施します。

1. 基礎学力と論理的思考・表現力

大学院修士課程で学ぶにふさわしい基礎学力を持ち、情報を適切に読み解き、論理的に考えて表現する力を有している。

2. コミュニケーション力

他者の話を聞き、自らの考えをわかりやすく伝えることができるコミュニケーション力を有している。

3. 社会的責任感・倫理観

高度な倫理観を身につけた科学者として、社会に貢献する意欲を有する。

4. 科学的探究心・自己研鑽

薬学分野の研究に興味を持ち、生涯にわたって自己研鑽し、科学の発展に貢献する意欲を有する。

5. 国際性・多様性

国際的視野を持つ意欲と多様な価値観を理解・尊重する姿勢を有する。

・博士課程（医療薬学専攻）

大学院薬学研究科（博士課程）は、建学の精神と教育の理念のもと、「自然に対する畏敬の念と謙虚な心を持ち、医療人・科学者としてグローバルに活躍し、社会を牽引していくことが期待できる人材」を育成するため、建学の精神と教育の理念に共感し、本学で学びたいという熱意と意欲のある、以下のような資質・能力を持つ学生を受け入れます。また、これらの資質を持つ人を適切かつ公正に選抜するために、多面的総合的な視点による選抜方法を組み合わせ、多様な入学者選抜を実施します。

1. 基礎学力と論理的思考・表現力

大学院博士課程で学ぶにふさわしい基礎学力を持ち、情報を適切に読み解き、論理的に考えて表現する力を有している。

2. コミュニケーション力

他者の話を聞き、自らの考えをわかりやすく伝えることができるコミュニケーション力を有している。

3. 社会的責任感・倫理観

高度な倫理観を身につけた医療人・科学者として、自らが学んだ知識や技術を社会に発信し、社会に貢献する意欲を有する。

4. 科学的探究心・自己研鑽

薬学分野の研究に興味を持ち、生涯にわたって自己研鑽し、科学の発展に貢献する意欲を有する。

5. 国際性・多様性

国際的視野を持つ意欲と多様な価値観を理解・尊重する姿勢を有する。

目 次

修士課程

募集研究分野および募集人員	4
研究分野／研究内容	5
入学試験の日程	9
配慮について	9
一般入試（1次）	10
一般入試（2次）	12
特別選抜入試（1、2、3次）	14
その他	
【合格発表・入学辞退・学費等・奨学金・外為法・個人情報の取り扱い】	16

博士課程

募集研究分野および募集人員	18
研究分野／研究内容	19
入学試験の日程	23
配慮について	23
推薦入試	24
一般入試（1次）	26
一般入試（2次）	28
社会人入試（1次）	30
社会人入試（2次）	32
特別選抜入試	34
その他	
【合格発表・入学辞退・学費等・奨学金・外為法・個人情報の取り扱い】	37

巻末出願書類等

修士課程（薬科学専攻）

標準修業年限 2 年

修士課程 募集研究分野および募集人員

募 集 研 究 分 野			募 集 人 員
薬 劑 学	生 薬 学	薬 理 学	10名
分 子 生 物 学	生 体 分 子 分 析 学	生 化 学	
創 薬 化 学	生 物 物 理 学	薬 化 学	
衛 生 化 学	微 生 物 化 学	薬 物 学	
公 衆 衛 生 学	薬 物 動 態 学	薬 品 物 理 化 学	
臨 床 薬 学	臨床薬学では下記講座がある 薬 物 治 療 学 病 態 生 化 学 医 療 情 報 学 実 践 医 療 薬 学 臨 床 薬 劑 学 社 会 薬 学		

研究分野／研究内容

研究分野	担当教員	主な研究内容
薬剤学	教授 野口 修治 准教授 鈴木 浩典 講師 伊藤 雅隆	<ul style="list-style-type: none"> ・製剤の構造解析と構造情報に基づく製剤機能の解明 ・難溶性薬物の溶解性改善 ・新規機能性製剤の開発 ・医薬品原薬の構造化学的研究 ・新規製剤評価法の開発
生薬学	教授 李 巍 准教授 菊地 崇	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統薬用植物の化学成分の解明 ・抗がんおよび抗HIV薬のシーズ探索 ・漢方薬の有効成分の解明 ・生活習慣病の予防と改善作用を有する健康素材の開拓
薬理学	教授 田中 芳夫 准教授 小原 圭将 講師 吉岡 健人	<ul style="list-style-type: none"> ・平滑筋の薬物受容体機構の解明 ・各種平滑筋の収縮弛緩機構の解明 ・下部尿路機能障害治療薬の薬理作用の解明 ・中枢神経作用薬の末梢機能に対する影響の評価 ・多価不飽和脂肪酸／リン脂質の各種平滑筋の収縮弛緩機能に与える影響の評価
分子生物学	教授 多田 周右 准教授 東 祐太郎 講師 津山 崇	<ul style="list-style-type: none"> ・DNA複製の制御メカニズムに関する解析 ・遺伝病の原因遺伝子産物であるDNAヘリカーゼの細胞内における役割 ・がん細胞表面分子の抗がん剤による変化と抗腫瘍免疫応答における意義 ・高血糖状態における免疫力低下の分子機構の解析
生体分子分析学	教授 福島 健 講師 小野里 磨優	<ul style="list-style-type: none"> ・統合失調症病態時における生体分子の分析科学的研究 ・脳内神経伝達分子の新規高感度定量法の開発研究 ・食品・食材中のアミノ酸・乳酸などの分析科学的研究
生化学	教授 高橋 良哉 准教授 土屋 勇一	<ul style="list-style-type: none"> ・加齢に伴う遺伝子発現低下機構 ・老化促進モデルマウス（SAM）の促進老化機構 ・若齢期環境と老化・寿命 ・鉄蓄積と老化・老化関連疾患 ・脂質代謝関連遺伝子多型と老化関連疾患 ・老化の多様性：性差・系統差・個体差 ・中高齢からの食餌制限の有益作用とリスク（サルコペニア、腎機能など）

研究分野	担当教員	主な研究内容
創薬化学	教授 東屋 功 准教授 水川 英正 講師 吉川 晶子	<ul style="list-style-type: none"> ・結晶化により自発的に生じる光学活性に関する研究 ・結晶多形現象に関する基礎研究 ・大環状構造をもつ分子認識分子の創製 ・遷移金属を利用した水溶液中で特異的に進行する新規反応の開発
生物物理学	教授 伊関 峰生 准教授 岩田 達也 講師 高橋 文雄	<ul style="list-style-type: none"> ・微生物（細菌、藻類）からの新規光受容タンパク質の単離と機能解析 ・光受容タンパク質を用いた生体機能の光制御 ・新規光制御ツール創成を目指した光受容タンパク質の機能改変 ・紫外線損傷DNAを光エネルギーを使って修復する酵素の機能解析
薬化学	教授 加藤 恵介 准教授 高橋 圭介 講師 日下部 太一	<ul style="list-style-type: none"> ・Pd 触媒下のカルボニル化を基盤とした新規反応の開発（配位子による反応制御） ・Pd 触媒下のカルボニル化を基盤とした化合物ライブラリーの構築と生物活性物質の探索 ・天然物の全合成研究
衛生化学	教授 山本 千夏 講師 原 崇人	<ul style="list-style-type: none"> ・有機-無機ハイブリッド分子による血管平滑筋細胞および内皮細胞の機能制御に関する研究 ・血管構成細胞に対する有機-無機ハイブリッド分子および重金属の毒性発現機構に関する研究
微生物化学	教授 安齊 洋次郎 講師 福本 敦 講師 飯坂 洋平	<ul style="list-style-type: none"> ・放線菌 2 次代謝の遺伝生化学的研究 ・新規生物活性物質の探索・創製 ・放線菌のセシウム蓄積に関する遺伝学的生理学的研究
薬物学	教授 田中 光 准教授 行方 衣由紀 講師 濱口 正悟	<ul style="list-style-type: none"> ・心筋の興奮収縮機構と薬理学的特性 ・細胞内事象の蛍光イメージング解析 ・循環器疾患に対する新規治療薬の開発 ・循環器系における薬効・安全性評価

研究分野	担当教員	主な研究内容
公衆衛生学	教授 鈴木紀行 講師 竹元裕明	<ul style="list-style-type: none"> ・ 疾病に係わる生体金属と生体分子との相互作用の解析および生体金属の化学形態別分析 ・ 生体金属の代謝機構や毒性発現機構、また栄養学的利用機構の検討 ・ 老化による発がんの分子機構の解明、診断基準や有効ながん治療の創生
薬物動態学	教授 宮内正二	<ul style="list-style-type: none"> ・ 薬物体内動態の速度論的研究 ・ 肝薬物代謝酵素の認識及び阻害機構の解明 ・ 薬物輸送担体の輸送分子機構の解明
薬品物理化学	教授 坂田健 准教授 吉川武司	<ul style="list-style-type: none"> ・ 硫黄架橋二核ルテニウム錯体の触媒作用の解明 ・ 触媒的アンモニア分解反応のメカニズムの解明 ・ 触媒的水素分子分解反応のメカニズムの解明 ・ 分子の化学反応性を簡便に表す新規手法の開発とその応用

研究分野		
臨床薬学		
講座	担当教員	主な研究内容
薬物治療学	教授 高原 章 准教授 永澤 悦伸	<ul style="list-style-type: none"> ・循環器用薬の作用機序解析と治療応用 ・心房細動の発症・維持要因の解明と新規薬物治療法の開発 ・薬物の心室筋再分極過程延長・催不整脈作用の評価と安全性情報の提案
病態生化学	教授 檜 貝 孝 慈 准教授 巽 康 彰	<ul style="list-style-type: none"> ・NK細胞のレクチン様受容体の発現制御とその機能解析 ・分子標的治療薬の新規作用と遺伝子発現・制御による薬物間相互作用メカニズムの解析 ・糖尿病性神経障害の発症メカニズム解明と治療薬の効果解析 ・先天性金属代謝異常症の遺伝子解析とその病態解明
医療情報学	教授 松尾 和 廣 講師 植草 秀 介 講師 花井 雄 貴	<ul style="list-style-type: none"> ・臨床現場で生じた疑問（Clinical Question）に対する、エビデンスの構築 ・薬物動態学/薬力学（PK/PD）理論に基づく有効性および安全性を考慮した薬物の適正使用に関する研究 ・医薬品の有効性および安全性に関連する因子の探索研究・救命救急領域（急性薬物中毒）に関する研究
実践医療薬学	教授 石井 敏 浩 准教授 田中 博 之	<ul style="list-style-type: none"> ・医薬品の安全性・有効性に関する疫学研究 ・ファーマシューティカルケアに基づく薬学的介入効果の調査・分析 ・医療用医薬品の薬剤学的相互作用に関する研究 ・HIV感染症の薬物治療に関する研究
臨床薬剤学	教授 増田 雅 行 准教授 木下 雅 子 講師 瀧 川 正 紀	<ul style="list-style-type: none"> ・医薬品の有効性および安全性に関連する因子の機序的研究 ・病態急性期などの非安定状態における薬物の体内動態解析 ・薬物療法の至適化を目指した臨床薬物動態学・臨床薬剤学研究 ・嚥下補助食品の錠剤崩壊に及ぼす影響に関する研究
社会薬学	教授 藤枝 正 輝 講師 平賀 秀 明 講師 高橋 瑞 穂	<ul style="list-style-type: none"> ・薬剤師の介入における医療経済学的効果に関する研究 ・医療過誤裁判等から得られる薬剤師の法的責任・職能等に関する司法薬学的研究 ・薬事関連法制度に係る薬剤師業務と患者安全に関する研究 ・社会に求められる薬剤師の役割及び職能の展開に関する研究 ・患者の服薬アドヒアランスに影響を与える因子の解明 ・患者QOL向上のための薬剤師の介入とコミュニケーション技術

※臨床薬学分野を志望する者は、出願の際に指導を希望する教員と十分協議の上、入学志願書の所定欄に志望する講座の教授から承諾印を押印してもらうこと。

入学試験の日程

入試区分	試験日	合格発表日	試験科目	詳細
特別選抜入試 (1次)	2024年7月6日(土)	2024年7月11日(木)	面接	P.14
一般入試 (1次)	2024年9月7日(土)	2024年9月9日(月)	①英語 ※ ②面接	P.10
特別選抜入試 (2次)	2024年9月7日(土)	2024年9月9日(月)	面接	P.14
一般入試 (2次)	2025年2月15日(土)	2025年2月17日(月)	①英語 ※ ②面接	P.12
特別選抜入試 (3次)	2025年2月15日(土)	2025年2月17日(月)	面接	P.14

※英語試験は下記の外部試験のスコアが基準点を満たしていれば免除とする。

TOEFL-iBT 61点以上

その他、外部試験の結果で英語試験を代替できる場合があるので、外部試験活用を希望する者は出願前に東邦大学習志野学事部学事課薬学部教務担当へお問い合わせください。

配慮の希望について

本学に入学を希望する方で、病気や障がい等のために受験上の配慮および修学上の配慮を希望する場合は、各試験区分の1か月程度前をめやすに、東邦大学習志野学事部薬学部教務担当の下記メールアドレス宛へご連絡ください。なお、本学が必要と認めた場合には、出願者と面談を行います。面談の有無、あるいは配慮の有無、その内容は、合否判定に影響しません。面談にて確認した病気や障がい等の状況、および大学側の配慮内容について、相互の了承後に出願となるため、必ず早めに相談してください。

<薬学部教務担当メールアドレス：phar.kyomu.narashino@jim.toho-u.ac.jp>

修士課程 一般入試 (1次)

1. 出願資格

- (1) 大学(学校教育法第83条に定める大学)を卒業した者および2025年3月迄に卒業見込みの者。
- (2) 文部科学大臣の指定した者。
- (3) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者。
- (4) 学校教育法施行規則第155条第1項第5号の規定により専修学校の専門課程を修了した者。
- (5) 外国において16年の学校教育の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定の者。
注) 本研究科の授業はほとんど日本語で行われるので、授業を受けるのにさしつかえない程度の日本語能力(日本語能力試験N2以上)を有することが望ましい。
- (6) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者。

※ 個別の入学資格審査

出願期間：2024年7月8日(月)～7月12日(金)

提出書類：個別の入学資格審査申請書 1部(本学所定の用紙)、履歴書 1部

試験日：2024年7月17日(水)

※志望研究分野の担当教授による面接等を実施。

受験資格発表：2024年7月18日(木)

2. 日程

	願書受付期間	試験日	合格発表
一般(1次)入試	2024年8月19日(月)～ 8月31日(土)	2024年9月7日(土)	2024年9月9日(月)

窓口受付は平日の午前9時から午後5時まで。また、土曜日の午前9時から正午まで。

※外国人留学生については外国為替及び外国貿易法(外為法)の審査により合格発表が遅延することがある。

3. 出願について

出願にあたり志望分野の担当教授と必ず面談を行う。また出願に際しては、入学願書の承諾印欄に担当教授の押印が必要である。

- (1) 入学志願書 1通 本研究科所定の用紙。(入学志願書①～⑤を切り離さないこと)

① 入学志願書：

- ・写真1枚(脱帽、4cm×3cm、3ヶ月以内の撮影)を所定欄に貼付する。(裏面に氏名を記入)
- ・志望分野は研究分野/研究内容(P.5～7)を参照し、志望する研究分野名(臨床薬学は講座名含む)を記入すること。

② 大学控票：氏名、銀行名を記入する。

- ③ 受 験 票：氏名を記入する。郵送を希望する場合は裏面に、郵便番号・住所・氏名を明記し必要分の切手を貼付する。
- ④ 領 収 書：依頼日、氏名、銀行名を記入する。
(振込完了後は、志願者本人が保管すること。)
- ⑤ 振込依頼書：依頼日、氏名、銀行名を記入する。

※入学検定料の振込（下記のいずれかの銀行に入学検定料30,000円を振り込むこと。)

三菱UFJ銀行	津田沼支店（普通）	4061806
三井住友銀行	習志野支店（普通）	19658
千葉銀行	船橋支店（普通）	1467967

- (2) 卒業（見込）証明書 1通 出身大学又は最終学歴校（機関）において作成したもの。
(本学薬学部出身者は不要)
- (3) 成績証明書 1通 出身大学又は最終学歴校（機関）において作成したもの。
(本学薬学部出身者は不要)
- (4) 英語能力に関する証明書(該当者のみ) 1通 本人宛に送付されたTOEFL-iBT のスコアの原本とする。その他の英語資格については、出願前に問い合わせること。

★外国人留学生については以下の書類も提出すること

- ① 履 歴 書
- ② 在留カードの表裏の写し。在留カードを保持していない場合、パスポートの写し。

注1) 郵送で出願する場合は、入学検定料を銀行で振り込みをした後に、入学志願書の①～③および必要書類を書留で送付すること。

注2) 提出された出願書類、入学検定料は一切返却しない。なお、英語外部試験の成績スコアシート（成績証明書）の原本の返送を希望する場合はその旨を任意の用紙に記入し、返信用封筒（簡易書留分の返信用切手を貼り、返送先住所および氏名を記入したもの）とともに出願書類に同封してください。

4. 出願書類提出場所

〒274-8510 千葉県船橋市三山2-2-1
東邦大学習志野学事部学事課薬学部教務担当
TEL 047-472-1217

5. 試 験 科 目

- ①英 語：60分（2問）※英語能力に関する外部試験で、本研究科が特に認める場合は免除。
- ②面 接：10分程度

修士課程 一般入試 (2次)

1. 出願資格

- (1) 大学(学校教育法第83条に定める大学)を卒業した者および2025年3月迄に卒業見込みの者。
- (2) 文部科学大臣の指定した者。
- (3) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者。
- (4) 学校教育法施行規則第155条第1項第5号の規定により専修学校の専門課程を修了した者。
- (5) 外国において16年の学校教育の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定の者。
注) 本研究科の授業はほとんど日本語で行われるので、授業を受けるのにさしつかえない程度の日本語能力(日本語能力試験N2以上)を有することが望ましい。
- (6) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者。

※ 個別の入学資格審査

出願期間：2024年12月2日(月)～12月6日(金)

提出書類：個別の入学資格審査申請書 1部(本学所定の用紙)、履歴書 1部

試験日：2024年12月18日(水)

※志望研究分野の担当教授による面接等を実施。

受験資格発表：2024年12月19日(木)

2. 日程

	願書受付期間	試験日	合格発表
一般(2次)入試	2025年1月27日(月)～ 2月8日(土)	2025年2月15日(土)	2025年2月17日(月)

窓口受付は平日の午前9時から午後5時まで。また、土曜日の午前9時から正午まで。

※外国人留学生については外国為替及び外国貿易法(外為法)の審査により合格発表が遅延することがある。

3. 出願について

出願にあたり志望分野の担当教授と必ず面談を行う。また出願に際しては、入学願書の承諾印欄に担当教授の押印が必要である。

(1) 入学志願書 1通 本研究科所定の用紙。(入学志願書①～⑤を切り離さないこと)

① 入学志願書：

- ・写真1枚(脱帽、4cm×3cm、3ヶ月以内の撮影)を所定欄に貼付する。(裏面に氏名を記入)
- ・志望分野は研究分野/研究内容(P.5～7)を参照し、志望する研究分野名(臨床薬学は講座名含む)を記入すること。

② 大学控票：氏名、銀行名を記入する。

- ③ 受験票：氏名を記入する。郵送を希望する場合は裏面に、郵便番号・住所・氏名を明記し必要分の切手を貼付する。
- ④ 領収書：依頼日、氏名、銀行名を記入する。
(振込完了後は、志願者本人が保管すること。)
- ⑤ 振込依頼書：依頼日、氏名、銀行名を記入する。

※入学検定料の振込（下記のいずれかの銀行に入学検定料30,000円を振り込むこと。)

三菱UFJ銀行	津田沼支店（普通）	4061806
三井住友銀行	習志野支店（普通）	19658
千葉銀行	船橋支店（普通）	1467967

- (2) 卒業（見込）証明書 1通 出身大学又は最終学歴校（機関）において作成したもの。
(本学薬学部出身者は不要)
- (3) 成績証明書 1通 出身大学又は最終学歴校（機関）において作成したもの。
(本学薬学部出身者は不要)
- (4) 英語能力に関する証明書(該当者のみ) 1通 本人宛に送付されたTOEFL-iBT のスコアの原本とする。その他の英語資格については、出願前に問い合わせること。

★外国人留学生については以下の書類も提出すること

- ① 履歴書
- ② 在留カードの表裏の写し。在留カードを保持していない場合、パスポートの写し。

注1) 郵送で出願する場合は、入学検定料を銀行で振り込みをした後に、入学志願書の①～③および必要書類を書留で送付すること。

注2) 提出された出願書類、入学検定料は一切返却しない。なお、英語外部試験の成績スコアシート（成績証明書）の原本の返送を希望する場合はその旨を任意の用紙に記入し、返信用封筒（簡易書留分の返信用切手を貼り、返送先住所および氏名を記入したもの）とともに出願書類に同封してください。

4. 出願書類提出場所

〒274-8510 千葉県船橋市三山2-2-1
東邦大学習志野学事部学事課薬学部教務担当
TEL 047-472-1217

5. 試験科目

- ①英語：60分（2問）※英語能力に関する外部試験で、本研究科が特に認める場合は免除。
- ②面接：10分程度

修士課程 特別選抜入試（1次・2次・3次）

本学薬学研究科修士課程のアドミッション・ポリシーに適合し、学業成績が優秀で薬科学への勉学に熱意を持つ者に対し行う入学試験である。

1. 出願資格

1. 大学（学校教育法第83条に定める大学）を2025年3月迄に卒業見込みの者。

※特別選抜入試は、計3回の募集（1次、2次、3次）があるが、出願できるのは3回の募集のうち、いずれか1回のみとする。

2. 日程

	願書受付期間	試験日	合格発表
特別選抜入試 （1次）	2024年6月17日（月）～ 6月29日（土）	2024年7月6日（土）	2024年7月11日（木）
特別選抜入試 （2次）	2024年8月19日（月）～ 8月31日（土）	2024年9月7日（土）	2024年9月9日（月）
特別選抜入試 （3次）	2025年1月27日（月）～ 2月8日（土）	2025年2月15日（土）	2025年2月17日（月）

窓口受付は平日の午前9時から午後5時まで。また、土曜日の午前9時から正午まで。

※外国人留学生については外国為替及び外国貿易法（外為法）の審査により合格発表が遅延することがある。

3. 出願について

出願にあたり志望分野の担当教授と必ず面談を行う。また出願に際しては、入学願書の承諾印欄に担当教授の押印が必要である。

- (1) 入学志願書 1通 本研究科所定の用紙。（入学志願書①～⑤を切り離さないこと）

① 入学志願書：

- ・写真1枚（脱帽、4cm×3cm、3ヶ月以内の撮影）を所定欄に貼付する。（裏面に氏名を記入）
- ・志望分野は研究分野／研究内容（P.5～7）を参照し、志望する研究分野名（臨床薬学は講座名含む）を記入すること。

② 大学控票：氏名、銀行名を記入する。

③ 受験票：氏名を記入する。郵送を希望する場合は裏面に、郵便番号・住所・氏名を明記し必要分の切手を貼付する。

④ 領収書：依頼日、氏名、銀行名を記入する。

（振込完了後は、志願者本人が保管すること。）

⑤ 振込依頼書：依頼日、氏名、銀行名を記入する。

※入学検定料の振込（下記のいずれかの銀行に入学検定料30,000円を振り込むこと。）

三菱UFJ銀行 津田沼支店（普通） 4061806

三井住友銀行 習志野支店（普通） 19658

千葉銀行 船橋支店（普通） 1467967

(2) 卒業見込証明書 1通 出身大学において作成したもの。

(3) 成績証明書 1通 出身大学において作成したもの。

(4) 志望理由書 1通 A4判1枚に1000字程度にまとめたもの。様式は自由。

注1) 郵送で出願する場合は、入学検定料を銀行で振り込みをした後に、入学志願書の①～③および必要書類を書留で送付すること。

注2) 提出された出願書類、入学検定料は一切返却しない。

4. 出願書類提出場所

〒274-8510 千葉県船橋市三山2-2-1

東邦大学習志野学事部学事課薬学部教務担当

TEL 047-472-1217

5. 試験科目

面接：本研究科が指定する時間で15～20分程度

そ の 他

合 格 発 表

合格発表日の午後3時までに合格者の受験番号を本学ホームページに掲載するとともに合格者にのみ合格通知書を郵送する。なお、外国人留学生については外国為替及び外国貿易法（外為法）の審査により合格発表が遅延することがある。

入 学 辞 退 について

入学手続後入学を辞退する時は、2025年3月31日（月）午後3時までに申し出た者に限り、納めた学費等のうち①入学金を除いた金額を返還する。

学 費 等

項 目	金 額	備 考
①入 学 金	200,000円	
②授 業 料	450,000円	春学期：225,000円 秋学期：225,000円 2期分納制
③施 設 設 備 費	150,000円	入学時のみ
④災 害 傷 害 保 険 料	2,430円	2年分予定
入学時の納入金額	577,430円	

※ 本学薬学部出身者については③の施設設備費を免除する。

奨 学 金

日本学生支援機構の奨学金制度がある。

詳細は下記URLより日本学生支援機構ホームページでご確認ください。

<https://www.jasso.go.jp/index.html>

外国為替及び外国貿易法（外為法）について

本研究科は外国為替及び外国貿易法（外為法）に基づき、経済産業省が作成した『安全保障貿易に係る機微技術管理ガイダンス（大学・研究機関用）第四版』に則った対応を行う。

別途対応が必要になった場合、手続きの遅延や取り消しがあり得ることに留意すること。

個人情報取り扱いについて

1. 本学が保有する個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「学校法人東邦大学個人情報保護に関する規程」に基づき、保護に万全を期しています。
2. 出願や入学手続きに当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報については、入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続、④これらに付随する業務をおこなうために利用します。また入学後の①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、奨学金申請等）、③授業料等に関する業務をおこなうためにも利用します。

博士課程（医療薬学専攻）

標準修業年限 4 年

博士課程 募集研究分野および募集人員

募集研究分野	募集人員	
医薬品評価学	高度薬剤師養成プログラム（*） 医療薬学研究者養成プログラム（**）	5名
薬物治療学		
分子病態解析学		
医薬品分子設計学		

（*）高度薬剤師養成プログラム

医療機関等における薬剤師研修と大学における研究を両立させ、大学院修了後には即戦力として活躍できる優れた研究能力を有する薬剤師、さらには将来的に薬学教育を担う人材の養成を目指す。このプログラムの履修は、薬剤師国家試験合格が必須条件となる。

（**）医療薬学研究者養成プログラム

医療薬学に関する研究を主体とし、必要に応じ医療機関等で研究、研修を実施する。大学院修了後には医療薬学研究者、さらには将来的に薬学教育を担う人材の育成を目指す

研究分野 / 研究内容

研究分野	研究内容
医薬品評価学	<p>(宮内 正二 教授)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ トランスポーターの輸送分子機構の解明と創薬への応用 ・ 薬物代謝の変動と体内動態に及ぼす影響の解明 ・ In-vitro-in-vivo extrapolation (IVIVE) によるヒト薬物体内動態予測 <p>(石井 敏浩 教授)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医薬品の安全性に関する疫学研究 ・ 医薬品安全管理に関する調査・研究 ・ 安定同位体標識化合物の臨床応用に関する研究 <p>(松尾 和廣 教授)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 臨床現場で生じた疑問 (Clinical Question) に対する、エビデンスの構築 ・ 薬物動態学/薬力学 (PK/PD) 理論に基づく有効性および安全性を考慮した薬物の適正使用に関する研究 ・ 医薬品の有効性および安全性に関連する因子の探索研究 <p>(野口 修治 教授)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新規機能性製剤の開発 ・ 製剤の構造解析と構造情報に基づく製剤機能の解明 ・ 放射光X線を利用した製剤の構造物性評価法に関する研究 <p>(増田 雅行 教授)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 医薬品の有効性および安全性に関連する因子の機序的研究 ・ 病態急性期などの非安定状態における薬物の体内動態解析 ・ 薬物療法の至適化を目指した臨床薬物動態学・臨床薬剤学研究 <p>(藤枝 正輝 教授)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 薬剤師の介入における医療経済的効果に関する研究 ・ 薬剤師の役割及び職能に関する研究

研究分野	研究内容
薬物治療学	<p>(田中 光 教授)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心筋の興奮収縮機構と薬理学的特性 ・細胞内事象の蛍光イメージングによる病態解析 ・循環器疾患に対する新規治療薬、薬物治療法の開発 ・病態モデル心筋を用いた循環系作用薬の薬効・安全性評価 <p>(田中 芳夫 教授)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・薬物受容体機構の解明 ・平滑筋の収縮弛緩機構に関わる分子機序の解明 ・平滑筋関連疾患の機序解明と新しい治療薬の開発を指向した探索研究 ・多価不飽和脂肪酸／リン脂質の各種平滑筋の収縮弛緩機能に与える影響の評価 <p>(高原 章 教授)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高血圧に対する薬物及び非薬物療法に関する研究 ・高血圧合併症の発症予防に関する研究 ・不整脈の薬物治療標的に関する研究 ・心臓機能毒性の評価システムに関する研究 <p>(檜貝 孝慈 教授)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・肝細胞がんの病態および薬物治療に関する研究 ・腫瘍抗原提示の制御機構に関する研究 ・抗腫瘍免疫の制御・活性化に関する研究 ・糖尿病性神経障害の病態および薬物治療に関する研究 ・先天性金属代謝異常症の遺伝子解析とその病態に関する研究

研究分野	研究内容
分子病態解析学	<p>(福島 健 教授)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・統合失調症病態時における生体分子の分析科学的研究 ・脳内神経伝達分子の新規高感度定量法の開発 ・中枢性疾患患者試料を用いる病態マーカーの探索 ・高性能LC-MSによる薬物及び代謝物定量の迅速化に関する研究 <p>(高橋 良哉 教授)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老化促進モデルマウス (SAM) の促進老化分子機構の解明 ・老化・老化関連疾患発症の制御：中高齢期からのアプローチ ・若齢期環境の老化・寿命に与える影響 ・脂質代謝異常と遺伝子多型に関する研究 ・加齢に伴う遺伝子発現の性差・個体差・種差：ヒトへの外挿に関する研究 <p>(山本 千夏 教授)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・血管構成細胞を用いたバイオオルガノメタリクス研究 ・動脈硬化病変の分子基盤としてのプロテオグリカン合成の調節に関する研究 ・重金属の血管毒性を担う分子標的の解明 <p>(多田 周右 教授)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゲノム安定性を維持するための細胞内の各種機能 ・細胞周期の秩序と信頼性を監視、制御する機構 ・抗がん剤による抗腫瘍免疫応答活性化に関する研究 ・高血糖による免疫応答異常の研究 <p>(鈴木 紀行 教授)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・疾病に係わる生体金属と生体分子との相互作用の解析および生体金属の化学形態別分析 ・生体金属の代謝機構や毒性発現機構、また栄養学的利用機構の検討 ・老化による発がんの分子機構の解明、診断基準や有効ながん治療の創生

研究分野	研究内容
医薬品分子設計学	<p>(李 巍 教授)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・抗がん薬と抗HIV薬の創製を指向したシーズ探索 ・天然有機化合物の構造解析と生物活性評価 ・漢方の臨床有用性の科学的解明 ・天然由来の健康素材の探索 <p>(加藤 恵介 教授)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・配位子の特性を活かした新規金属触媒反応および新規不斉触媒反応の開発 ・CCC-カップリング反応を基盤とした化合物ライブラリーの構築と新規生物活性物質の探索 ・天然物の全合成研究 <p>(東屋 功 教授)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・弱い分子間相互作用の制御に基づく精密分子認識に関する研究 ・生体を模倣した高次機能をもつ分子集合体の設計と合成に関する研究 ・遷移金属を利用した水溶液中で特異的に進行する新規反応の開発 <p>(安齊 洋次郎 教授)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放線菌が生産する抗生物質の生合成機構の解明 ・放線菌を宿主とした有用ハイブリッド抗生物質生産法の開発 ・感染症治療に有用な新規生物活性物質の探索・創製 <p>(伊関 峰生 教授)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・光感受性タンパク質を利用した生体機能制御デバイスの開発 ・微生物からの新規光感受性タンパク質の単離と構造-機能連関の解明 <p>(坂田 健 教授)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遷移金属触媒反応の反応機構に関する量子化学的研究 ・ルイス酸触媒の活性化メカニズムに関する量子化学的研究

入学試験の日程

入試区分	試験日	合格発表日	試験科目	詳細
推薦入試	2024年7月5日(金)	2024年7月11日(木)	プレゼンテーション	P.23
一般入試 (1次)	2024年9月7日(土)	2024年9月9日(月)	①英語筆記試験 ②プレゼンテーション・ 面接	P.25
一般入試 (2次)	2024年12月7日(土)	2024年12月9日(月)		P.27
社会人入試 (1次)	2024年12月7日(土)	2024年12月9日(月)		P.29
社会人入試 (2次)	2025年2月15日(土)	2025年2月17日(月)		P.31
特別選抜入試	2025年2月19日(水)	2025年2月20日(木)		修士課程論文要旨発表・ 口頭試問

配慮の希望について

本学に入学を希望する方で、病気や障がい等のために受験上の配慮および修学上の配慮を希望する場合は、各試験区分の1か月程度前をめやすに、東邦大学習志野学事部薬学部教務担当の下記メールアドレス宛へご連絡ください。なお、本学が必要と認めた場合には、出願者と面談を行います。面談の有無、あるいは配慮の有無、その内容は、合否判定に影響しません。面談にて確認した病気や障がい等の状況、および大学側の配慮内容について、相互の了承後に出願となるため、必ず早めに相談してください。

<薬学部教務担当メールアドレス：phar.kyomu.narashino@jim.toho-u.ac.jp>

博士課程 推薦入試

1. 出願資格

- (1) 本学薬学部を2025年3月卒業見込みの者。
- (2) 学業成績が優秀であり、所属教室・研究室の指導責任者の推薦を受けた者。
- (3) 合格した場合には入学の確約ができる者

2. 日程

	願書受付期間	試験日	合格発表
推薦入試	2024年6月17日(月)～ 6月29日(土)	2024年7月5日(金)	2024年7月11日(木)

窓口受付は平日の午前9時から午後5時まで。また、土曜日の午前9時から正午まで。

※外国人留学生については外国為替及び外国貿易法(外為法)の審査により合格発表が遅延することがある。

3. 出願について

出願にあたり志望分野の担当教授と必ず面談を行う。また出願に際しては、入学願書の承諾印欄に担当教授の押印が必要である。

- (1) 入学志願書 1通 本研究科所定の用紙。(入学志願書①～⑤を切り離さないこと)

① 入学志願書:

- ・写真1枚(脱帽、4cm×3cm、3ヶ月以内の撮影)を所定欄に貼付する。(裏面に氏名を記入)
- ・志望分野は研究分野/研究内容(P.19～21)を参照し、志望する研究分野名を記入すること。

② 大学控票:氏名、銀行名を記入する。

③ 受験票:氏名を記入する。郵送を希望する場合は裏面に、郵便番号・住所・氏名を明記し必要分の切手を貼付する。

④ 領収書:依頼日、氏名、銀行名を記入する。

(振込完了後は、志願者本人が保管すること。)

⑤ 振込依頼書:依頼日、氏名、銀行名を記入する。

※入学検定料の振込(下記のいずれかの銀行に入学検定料30,000円を振り込むこと。)

三菱UFJ銀行 津田沼支店(普通) 4061806

三井住友銀行 習志野支店(普通) 19658

千葉銀行 船橋支店(普通) 1467967

- (2) 研究概要 これまでの研究概要。(今後の予定も含む) A4判1部

- (3) 推薦状 所属教室・研究室の指導責任者が記入したもの。様式随意。

注1) 郵送で出願する場合は、入学検定料を銀行で振り込みをした後に、入学志願書の①～③および必要書類を書留で送付すること。

注2) 提出された出願書類、入学検定料は一切返却しない。

4. 出願書類提出場所

〒274-8510 千葉県船橋市三山2-2-1

東邦大学習志野学事部学事課薬学部教務担当

TEL 047-472-1217

5. 試験科目

プレゼンテーション (*)

(*) 令和6年7月5日(金)に行う学部の卒業研究発表会実施日に卒業研究発表会の内容に準じてポスターによるプレゼンテーション(これからの研究計画を含む)を行う。

プレゼンテーションは質疑応答を含めて(1人あたり)20分程度とする。

※発表で使用したポスターは令和6年7月6日(土)正午までに東邦大学習志野学事部学事課薬学部教務担当窓口で電子媒体で提出しなければならない。

博士課程 一般入試（1次）

1. 出願資格

- (1) 大学の6年制の学部を卒業した者および2025年3月卒業見込みの者。
- (2) 修士の学位を有する者および2025年3月授与見込みの者。
- (3) 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達した者。

※ 個別の入学資格審査

出願期間：2024年7月8日（月）～7月12日（金）

提出書類：個別の入学資格審査申請書 1部（本学所定の用紙）、履歴書 1部

試験日：2024年7月17日（水）

※志望研究分野の担当教授による面接等を実施。

受験資格発表：2024年7月18日（木）

2. 日程

	願書受付期間	試験日	合格発表
一般入試（1次）	2024年8月19日（月）～ 8月31日（土）	2024年9月7日（土）	2024年9月9日（月）

窓口受付は平日の午前9時から午後5時まで。また、土曜日の午前9時から正午まで。

※外国人留学生については外国為替及び外国貿易法（外為法）の審査により合格発表が遅延することがある。

3. 出願について

出願にあたり志望分野の担当教授と必ず面談を行う。また出願に際しては、入学願書の承諾印欄に担当教授の押印が必要である。

- (1) 入学志願書 1通 本研究科所定の用紙。（入学志願書①～⑤を切り離さないこと）

① 入学志願書：

- ・写真1枚（脱帽、4cm×3cm、3ヶ月以内の撮影）を所定欄に貼付する。（裏面に氏名を記入）
- ・志望分野は研究分野／研究内容（P.19～21）を参照し、志望する研究分野名を記入すること。

② 大学控票：氏名、銀行名を記入する。

③ 受験票：氏名を記入する。郵送を希望する場合は裏面に、郵便番号・住所・氏名を明記し必要分の切手を貼付する。

④ 領収書：依頼日、氏名、銀行名を記入する。

（振込完了後は、志願者本人が保管すること。）

⑤ 振込依頼書:依頼日、氏名、銀行名を記入する。

※入学検定料の振込（下記のいずれかの銀行に入学検定料30,000円を振り込むこと。）

三菱UFJ銀行 津田沼支店（普通） 4061806

三井住友銀行 習志野支店（普通） 19658

千葉銀行 船橋支店（普通） 1467967

(2) 最終学校修了・卒業(見込)証明書 1通 出身大学において作成したもの。

(3) 最終学校成績証明書 1通 出身大学において作成したもの。

(4) 研究概要 A4判1部 これまでの研究概要（今後の予定も含む）。

注1) 本学薬学部出身者は(2)(3)の書類は不要。

★外国人留学生については以下の書類も提出すること

① 履歴書

② 在留カードの表裏の写し。在留カードを保持していない場合、パスポートの写し。

注1) 郵送で出願する場合は、入学検定料を銀行で振り込みをした後に、入学志願書の①～③および必要書類を書留で送付すること。

注2) 提出された出願書類、入学検定料は一切返却しない。

4. 出願書類提出場所

〒274-8510 千葉県船橋市三山2-2-1

東邦大学習志野学事部学事課薬学部教務担当

TEL 047-472-1217

5. 試験科目

時間	選考方法	備考
10:00~12:00	英語筆記試験（2問）※1	試験時は、英和辞書を貸与
13:30~	①プレゼンテーション※2 ②面接	各10分程度

※1) 修士課程修了者または修了見込み者の場合、英語の試験は実施しない。

※2) 入学後博士学位取得までの具体的な研究計画を中心としたプレゼンテーション（必要があればこれまでの研究歴や現在の研究内容を含む）を行う。

博士課程 一般入試（2次）

1. 出願資格

- (1) 大学の6年制の学部を卒業した者および2025年3月卒業見込みの者。
- (2) 修士の学位を有する者および2025年3月授与見込みの者。
- (3) 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達した者。

※ 個別の入学資格審査

出願期間：2024年9月30日（月）～10月4日（金）

提出書類：個別の入学資格審査申請書 1部（本学所定の用紙）、履歴書 1部

試験日：2024年10月16日（水）

※志望研究分野の担当教授による面接等を実施。

受験資格発表：2024年10月17日（木）

2. 日程

	願書受付期間	試験日	合格発表
一般入試（2次）	2024年11月18日（月）～ 11月30日（土）	2024年12月7日（土）	2024年12月9日（月）

窓口受付は平日の午前9時から午後5時まで。また、土曜日の午前9時から正午まで。

※外国人留学生については外国為替及び外国貿易法（外為法）の審査により合格発表が遅延することがある。

3. 出願について

出願にあたり志望分野の担当教授と必ず面談を行う。また出願に際しては、入学願書の承諾印欄に担当教授の押印が必要である。

(1) 入学志願書 1通 本研究科所定の用紙。（入学志願書①～⑤を切り離さないこと）

① 入学志願書：

- ・写真1枚（脱帽、4cm×3cm、3ヶ月以内の撮影）を所定欄に貼付する。（裏面に氏名を記入）
- ・志望分野は研究分野／研究内容（P.19～21）を参照し、志望する研究分野名を記入すること。

② 大学控票：氏名、銀行名を記入する。

③ 受験票：氏名を記入する。郵送を希望する場合は裏面に、郵便番号・住所・氏名を明記し必要分の切手を貼付する。

④ 領収書：依頼日、氏名、銀行名を記入する。

（振込完了後は、志願者本人が保管すること。）

⑤ 振込依頼書：依頼日、氏名、銀行名を記入する。

※入学検定料の振込（下記のいずれかの銀行に入学検定料30,000円を振り込むこと。）

三菱UFJ銀行	津田沼支店（普通）	4061806
三井住友銀行	習志野支店（普通）	19658
千葉銀行	船橋支店（普通）	1467967

(2) 最終学校修了・卒業(見込)証明書 1通 出身大学において作成したもの。

(3) 最終学校成績証明書 1通 出身大学において作成したもの。

(4) 研究概要 A4判1部 これまでの研究概要（今後の予定も含む）。

注1）本学薬学部出身者は(2)(3)の書類は不要。

★外国人留学生については以下の書類も提出すること

① 履歴書

② 在留カードの表裏の写し。在留カードを保持していない場合、パスポートの写し。

注1）郵送で出願する場合は、入学検定料を銀行で振り込みをした後に、入学志願書の①～③および必要書類を書留で送付すること。

注2）提出された出願書類、入学検定料は一切返却しない。

4. 出願書類提出場所

〒274-8510 千葉県船橋市三山2-2-1

東邦大学習志野学事部学事課薬学部教務担当

TEL 047-472-1217

5. 試験科目

時間	選考方法	備考
10:00~12:00	英語筆記試験（2問）※1	試験時は、英和辞書を貸与
13:30~	①プレゼンテーション※2 ②面接	各10分程度

※1）修士課程修了者または修了見込み者の場合、英語の試験は実施しない。

※2）入学後博士学位取得までの具体的な研究計画を中心としたプレゼンテーション（必要があればこれまでの研究歴や現在の研究内容を含む）を行う。

博士課程 社会人入試（1次）

1. 出願資格

下記の①および②に該当し、さらに(1)～(4)のいずれかに該当する者

- ① 各種の研究機関、教育機関、官公庁、企業、病院、薬局などの正規の職員として勤務している者で、勤務先の所属長またはこれに準ずる者の推薦を受けた者。
- ② 入学後も上記①の職員の身分を有する者。

- (1) 大学の6年制の学部を卒業した者。
- (2) 修士（薬学）又は修士（薬科学）の学位を有する者。
- (3) 理科系の大学院において修士の学位を授与された者。
- (4) 本研究科において、個別の入学資格審査により、上記(1)～(3)に該当する者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達した者。

※ 個別の入学資格審査

出願期間：2024年9月30日（月）～10月4日（金）

提出書類：個別の入学資格審査申請書 1部（本学所定の用紙）、履歴書 1部

試験日：2024年10月16日（水）

※志望研究分野の担当教授による面接等を実施。

受験資格発表：2024年10月17日（木）

2. 日程

	願書受付期間	試験日	合格発表
社会人入試（1次）	2024年11月18日（月）～ 11月30日（土）	2024年12月7日（土）	2024年12月9日（月）

窓口受付は平日の午前9時から午後5時まで。また、土曜日の午前9時から正午まで。

※外国人留学生については外国為替及び外国貿易法（外為法）の審査により合格発表が遅延することがある。

3. 出願について

出願にあたり志望分野の担当教授と必ず面談を行う。また出願に際しては、入学願書の承諾印欄に担当教授の押印が必要である。

(1) 入学志願書 1通 本研究科所定の用紙。（入学志願書①～⑤を切り離さないこと）

① 入学志願書：

- ・写真1枚（脱帽、4cm×3cm、3ヶ月以内の撮影）を所定欄に貼付する。（裏面に氏名を記入）
- ・志望分野は研究分野／研究内容（P.19～21）を参照し、志望する研究分野名を記入すること。

② 大学控票：氏名、銀行名を記入する。

③ 受験票：氏名を記入する。郵送を希望する場合は裏面に、郵便番号・住所・氏名を明記し必要分の切手を貼付する。

④ 領収書：依頼日、氏名、銀行名を記入する。

（振込完了後は、志願者本人が保管すること。）

⑤ 振込依頼書：依頼日、氏名、銀行名を記入する。

※入学検定料の振込（下記のいずれかの銀行に入学検定料30,000円を振り込むこと。）

三菱UFJ銀行 津田沼支店（普通） 4061806

三井住友銀行 習志野支店（普通） 19658

千葉銀行 船橋支店（普通） 1467967

(2) 最終学校修了・卒業(見込)証明書 1通 出身大学において作成したもの。

(3) 最終学校成績証明書 1通 出身大学において作成したもの。

(4) 研究概要 A4判1部 これまでの研究概要（今後の予定も含む）。

(5) 推薦状 勤務先の所属長またはこれに準ずる者により記入されたもの様式随意。

注1) 本学薬学部出身者は(2)(3)の書類は不要。

★外国人留学生については以下の書類も提出すること

① 履歴書

② 在留カードの表裏の写し。在留カードを保持していない場合、パスポートの写し。

注1) 郵送で出願する場合は、入学検定料を銀行で振り込みをした後に、入学志願書の①～③および必要書類を書留で送付すること。

注2) 提出された出願書類、入学検定料は一切返却しない。

4. 出願書類提出場所

〒274-8510 千葉県船橋市三山2-2-1

東邦大学習志野学事部学事課薬学部教務担当

TEL 047-472-1217

5. 試験科目

時間	選考方法	備考
10:00~12:00	英語筆記試験（2問）※1	試験時は、英和辞書を貸与
13:30~	①プレゼンテーション※2 ②面接	各10分程度

※1) 修士課程修了者または修了見込み者の場合、英語の試験は実施しない。

※2) 入学後博

博士課程 社会人入試（2次）

1. 出願資格

下記の①および②に該当し、さらに(1)~(3)のいずれかに該当する者

- ① 各種の研究機関、教育機関、官公庁、企業、病院、薬局などの正規の職員として勤務している者で、勤務先の所属長またはこれに準ずる者の推薦を受けた者。
- ② 入学後も上記①の職員の身分を有する者。

- (1) 大学の6年制の学部を卒業した者。
- (2) 修士（薬学）又は修士（薬科学）の学位を有する者。
- (3) 理科系の大学院において修士の学位を授与された者。

2. 日 程

	願書受付期間	試験日	合格発表
社会人入試（2次）	2025年1月27日（月）～ 2月8日（土）	2025年2月15日（土）	2025年2月17日（月）

窓口受付は平日の午前9時から午後5時まで。また、土曜日の午前9時から正午まで。

※外国人留学生については外国為替及び外国貿易法（外為法）の審査により合格発表が遅延することがある。

3. 出願について

出願にあたり志望分野の担当教授と必ず面談を行う。また出願に際しては、入学願書の承諾印欄に担当教授の押印が必要である。

(1) 入学志願書 1通 本研究科所定の用紙。

- ① 入学志願書：
 - ・写真1枚（脱帽、4cm×3cm、3ヶ月以内の撮影）を所定欄に貼付する。（裏面に氏名を記入）
 - ・志望分野は研究分野／研究内容（P.19～21）を参照し、志望する研究分野名を記入すること。
- ② 大学控票：氏名、銀行名を記入する。
- ③ 受験票：氏名を記入する。郵送を希望する場合は裏面に、郵便番号・住所・氏名を明記し必要分の切手を貼付する。
- ④ 領収書：依頼日、氏名、銀行名を記入する。
（振込完了後は、志願者本人が保管すること。）
- ⑤ 振込依頼書：依頼日、氏名、銀行名を記入する。

※入学検定料の振込（下記のいずれかの銀行に入学検定料30,000円を振り込むこと。）

三菱UFJ銀行	津田沼支店（普通）	4061806
三井住友銀行	習志野支店（普通）	19658
千葉銀行	船橋支店（普通）	1467967

- (2) 最終学校修了・卒業(見込)証明書 1通 出身大学において作成したもの。
- (3) 最終学校成績証明書 1通 出身大学において作成したもの。
- (4) 研究概要 A4判1部 これまでの研究概要(今後の予定も含む)。
- (5) 推薦状 勤務先の所属長またはこれに準ずる者により記入されたもの。
様式随意。

注1) 本学薬学部出身者は(2)(3)の書類は不要。

★外国人留学生については以下の書類も提出すること

- ① 履歴書
- ② 在留カードの表裏の写し。在留カードを保持していない場合、パスポートの写し。

注1) 郵送で出願する場合は、入学検定料を銀行で振り込みをした後に、入学志願書の①～③および必要書類を書留で送付すること。

注2) 提出された出願書類、入学検定料は一切返却しない。

4. 出願書類提出場所

〒274-8510 千葉県船橋市三山2-2-1
東邦大学習志野学事部学事課薬学部教務担当
TEL 047-472-1217

5. 試験科目

時間	選考方法	備考
10:00~12:00	英語筆記試験(2問)※1	試験時は、英和辞書を貸与
13:30~	①プレゼンテーション※2 ②面接	各10分程度

※1) 修士課程修了者または修了見込み者の場合、英語の試験は実施しない。

※2) 入学後博士学位取得までの具体的な研究計画を中心としたプレゼンテーション(必要があればこれまでの研究歴や現在の研究内容を含む)を行う。

博士課程 特別選抜入試

1. 出願資格

本研究科において修士（薬科学）の学位を2024年3月に授与見込の者。

2. 日 程

	願書受付期間	試験日	合格発表
特別選抜入試	2025年1月14日（火）～ 1月28日（火）	2025年2月19日（水）	2025年2月20日（木）

窓口受付は平日の午前9時から午後5時まで。また、土曜日の午前9時から正午まで。

※外国人留学生については外国為替及び外国貿易法（外為法）の審査により合格発表が遅延することがある。

3. 出願について

出願にあたり志望分野の担当教授と必ず面談を行う。また出願に際しては、入学願書の承諾印欄に担当教授の押印が必要である。

(1) 入学志願書 1通 本研究科所定の用紙。（入学志願書①～⑤を切り離さないこと）

① 入学志願書：

- ・写真1枚（脱帽、4cm×3cm、3ヶ月以内の撮影）を所定欄に貼付する。（裏面に氏名を記入）
- ・志望分野は研究分野／研究内容（P.19～21）を参照し、志望する研究分野名を記入すること。

② 大学控票：氏名、銀行名を記入する。

③ 受験票：氏名を記入する。郵送を希望する場合は裏面に、郵便番号・住所・氏名を明記し必要分の切手を貼付する。

④ 領収書：依頼日、氏名、銀行名を記入する。

（振込完了後は、志願者本人が保管すること。）

⑤ 振込依頼書：依頼日、氏名、銀行名を記入する。

※入学検定料の振込（下記のいずれかの銀行に入学検定料30,000円を振り込むこと。）

三菱UFJ銀行 津田沼支店（普通） 4061806

三井住友銀行 習志野支店（普通） 19658

千葉銀行 船橋支店（普通） 1467967

(2) 研究概要 これまでの研究概要。（今後の予定も含む）A4判1部

★外国人留学生については以下の書類も提出すること

① 履 歴 書

② 在留カードの表裏の写し。在留カードを保持していない場合、パスポートの写し。

注1) 郵送で出願する場合は、入学検定料を銀行で振り込みをした後に、入学志願書の①～③および必要書類を書留で送付すること。

注2) 提出された出願書類、入学検定料は一切返却しない。

4. 出願書類提出場所

〒274-8510 千葉県船橋市三山2-2-1

東邦大学習志野学事部学事課薬学部教務担当

TEL 047-472-1217

5. 試 験 科 目

修士課程論文要旨発表会における発表および口頭試問を試験とする。

そ の 他

合 格 発 表

合格発表日の午後3時までに合格者の受験番号を本学ホームページに掲載するとともに合格者にのみ合格通知書を郵送する。なお、外国人留学生については外国為替及び外国貿易法（外為法）の審査により合格発表が遅延することがある。

入 学 辞 退 について

入学手続後入学を辞退する時は、2025年3月31日（月）午後3時までに申し出た者に限り、納めた学費等のうち①入学金を除いた金額を返還する。

なお、特別選抜入試を受験した学生については納めた学費等の全額を返還する。

奨 学 金

日本学生支援機構の奨学金制度がある。

詳細は下記 URL より日本学生支援機構ホームページでご確認ください。

<https://www.jasso.go.jp/index.html>

外国為替及び外国貿易法（外為法）について

本研究科は外国為替及び外国貿易法（外為法）に基づき、経済産業省が作成した『安全保障貿易に係る機微技術管理ガイダンス（大学・研究機関用）第四版』に則った対応を行う。

別途対応が必要になった場合、手続きの遅延や取り消しがあり得ることに留意すること。

個人情報取り扱いについて

1. 本学が保有する個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに、「学校法人東邦大学個人情報保護に関する規程」に基づき、保護に万全を期しています。
2. 出願や入学手続きに当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格発表、③入学手続、④これらに付随する業務をおこなうために利用します。また入学後の①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、奨学金申請等）、③授業料等に関する業務をおこなうためにも利用します。

学 費 等

博士課程 推薦入試

項 目	金 額	備 考
①入学金	200,000円	
②授業料	225,000円	春学期：112,500円 秋学期：112,500円
③施設設備費	—	免除
④災害傷害保険料	4,660円	4年分予定
入学時納入金	317,160円	

博士課程 一般入試（1次・2次）

項 目	金 額	備 考
①入学金	200,000円	
②授業料	450,000円	春学期：225,000円 秋学期：225,000円
③施設設備費	150,000円	入学時のみ
④災害傷害保険料	4,660円	4年分予定
入学時納入金	579,660円	

<本学出身者の減免について>

入学時納入金 *	229,660円	本研究科修士課程出身者
入学時納入金 **	429,660円	本学4年制薬学部出身者
入学時納入金 ***	317,160円	本学6年制薬学部出身者

* 本研究科修士課程出身者については①入学金および③施設設備費を免除する。

** 本学薬学部出身者については③施設設備費を免除する。

*** 本学6年制薬学部出身者の授業料は、春学期：112,500円 秋学期：112,500円 のとする。

博士課程 社会人入試（1次・2次）

項目	金額	備考
①入学金	200,000円	
②授業料	450,000円	春学期：225,000円 秋学期：225,000円
③施設設備費	150,000円	入学時のみ
④災害傷害保険料	4,660円	4年分予定
入学時納入金	579,660円	

<本学出身者の減免について>

入学時納入金 *	229,660円	本研究科修士課程出身者
入学時納入金 **	429,660円	本学薬学部出身者

* 本研究科修士課程出身者については①入学金および③施設設備費を免除

** 本学薬学部出身者については③施設設備費を免除する。

博士課程 特別選抜入試

項目	金額	備考
①入学金	—	免除
②授業料	450,000円	春学期：225,000円 秋学期：225,000円
③施設設備費	—	免除
④災害傷害保険料	4,660円	4年分予定
入学時納入金	229,660円	

